

令和8年度 第2回 映像公開ライブラリー

上映会と講演

9/13 日 14:00~16:00

SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ
4階 映像ホール

入場無料

事前申込制／定員300人

むさしのくに

こまぐん

しらぎぐん

武蔵国 高麗郡・新羅郡

誕生の謎に迫る



高麗神社



聖天院・高麗王若光の墓

講師

宮瀧 交二

大東文化大学 文学部 歴史文化学科
教授／博士

今回のテーマは、奈良時代の武蔵国（現在の埼玉県域）に誕生した「高麗郡」と「新羅郡」です。
映像公開ライブラリーが所蔵するアーカイブ映像の上映と、大東文化大学 文学部 歴史文化学科の
宮瀧交二教授の講演により、二つの郡が誕生した背景とその謎に迫ります。

主催：埼玉県／彩の国ビジュアルプラザ お問い合わせ／申込 ▶ 映像公開ライブラリー担当 TEL:048-260-7777

※(株)デジタルSKIPステーションは埼玉県からの委託により、SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザの管理・運営を行っています。
※すべてのイベントは予告なく変更または中止となる場合がございますのでご了承ください。

SKIPシティ
彩の国
ビジュアルプラザ



©埼玉県 2005

令和8年度 第2回 映像公開ライブラリー 上映会と講演

武蔵国 高麗郡・新羅郡 誕生の謎に迫る

日時 2026年9月13日 (日) 14:00～16:00

会場 SKIPシティ彩の国ビジュアルプラザ 4階 映像ホール

定員 300人 (事前申込制／先着順) **入場料** 無料

スケジュール

13:30 開場
14:00～14:30 第1部 映像上映「古代武蔵と高麗人」(1987年、30分)
14:30～14:40 休憩
14:40～16:00 第2部 講演「武蔵国 高麗郡・新羅郡 誕生の謎に迫る」

講演内容

今から1300年前の埼玉、武蔵国には、数多くの「郡」が存在していました。例えば、ここ川口市域は、武蔵国足立郡に所属していました。そのような中、武蔵国には高麗郡(現・日高市域、鶴ヶ島市域、飯能市域、狭山市域ほか)・新羅郡(現・和光市域、朝霞市域、志木市域、新座市域)といった、当時の外国の国名を付けた郡が存在していました。これは、きわめて異例なことですが、どうしてここ埼玉にそのような郡が誕生したのでしょうか？
埼玉の古代史の大きな謎にせまります。

講師

宮瀧 交二(みやたき こうじ) 大東文化大学 文学部 歴史文化学科 教授／博士

1961年生まれ。新座市在住。専門は日本史(日本古代史・観光歴史学)、博物館学、埼玉県史。埼玉県立博物館主任学芸員等を経て現職。大東文化大学図書館長、新座市教育委員会委員も務める。著書に『岡倉天心 思想と行動』[共著](吉川弘文館)、『新羅郡の時代』[編著](雄山閣)等。市民講座での講演は1000回を超え、NHK『ブラタモリ』や『チコちゃんに叱られる』などメディア出演も多数。



申込

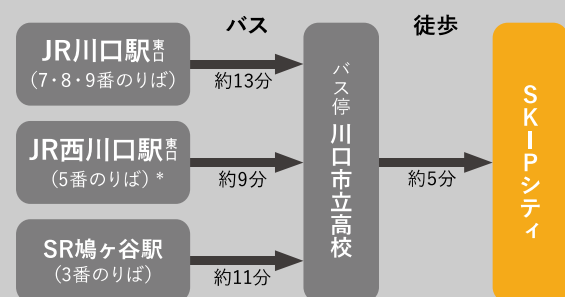
WEB <https://www.skipcity.jp/library/>

TEL 048-260-7777 (平日9:30~17:30)
(株)デジタルSKIPステーション映像公開ライブラリー担当



◀「イベント情報」
から申込

SKIPシティへのアクセス



*14:00までは川口市立高校先回り(9分)、14:00以降はイオンモール先回り(16分)

〒333-0844 埼玉県川口市上青木3-12-63



※駐車場の駐車台数に限りがございます。できるだけ公共交通機関をご利用ください。

